

パソコン・いわくら教室新聞

インターネットの情報検索や買い物、その他オンラインのサービスで使うウインドウズ標準のブラウザアプリ「Edge」。使い方も進化しています。

使い方を再整理

Edge の検索ボックスにキーワードを入力して「検索」すると、それに関連するページの一覧が表示されます。その中の項目をクリックすると、そのWebページが表示されて内容が参照できます。更に表示されたページから、気になる項目をクリックするとページが切り替わり、別ページの情報が参照できます。また、表示されたページ内のリンク項目をクリックしていくとどんどんページが移り変わっていきます。そしてまた別の検索へ：一連のネット検索の手順です。

今のブラウザは「タブブラウザ」といい、複数のページが表示できるようになっています。リンク項目をクリックして新しいページと同じタブ内で表示が切り替わるのと、新しいタブで表示される2つの方式があります。ページがどのように表示されたか確認してみましょう。

①同じタブ内でページが切り替わっている場合は、左上の←→で戻ったり進んだり。

②新しくタブが表示される場合は←で戻れないでの、タブを切り替えをよく見てみましょう。

タブにはページのタイトルが表示されることが多いので、タブがたくさん表示され



てくると、その幅が狭くなつてタイトルが見えなくなつてしまします。そのためタブの表示方法が変えられる機能もあります。「垂直バーをオンにする」でタブ表示が上から左に変わります。ポイントすると、広く表示されます。

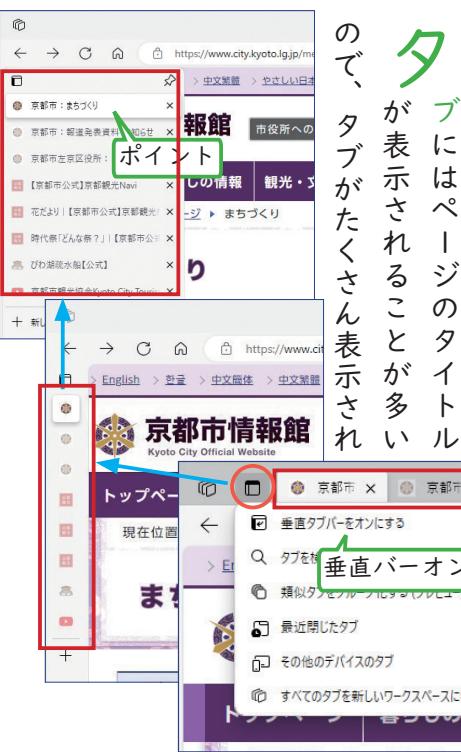
便利な機能

キーワード検索

項目をクリックすると、該当のページが表示されます。そのままページを進んで見ていて「さっきの検索一覧へ戻って、別のページも見たい…」なんて場合もあるでしょう。

そこで便利なのが「画面分割」機能です。画面を2分割し、左側のページのリンク項目をクリックすると、右ページに表示されます。左ページは固定されます。また、サイトのトップページを左に表示しておいて、そのページ内を見て周る使い方もできます。

そこで、右上：のメニューの「スクリーンショット」から「ページ全体をキャプチャ」を選ぶと、全体が保存ができます。更新のたびにEdgeも新しくなりますね。



教室のWebページは左記アドレスから、スマート携帯からは、QRコードからどうぞ。
新聞バックナンバーもご覧いただけ
<https://pc-iwakura.com/>

